

シリーズ
日本
再建

25

日本・メキシコ経済連携協定で首席交渉官を務めるなど、自由貿易交渉の第一人者である渡邊頼純氏を講師に招き、幸福実現党の政策部会が開催されました。講演の一部を3回にわたり紙面掲載します。

「TPP（環太平洋経済連携協定）は日本をダメにする」とか、「日本人から日本的なものを奪う」となどいろいろなことが言われます。しかし、実際には誤解や曲解に基づく意見が多いのです。

私は学者として研究をするだけではなく、スイスのジュネーブに5年、ベルギーのブリュッセルに3年ほど勤務し、国際貿易の舞台やその舞台裏を見てきました。また、2005年に発効した日本とメキシコとの経済連携協定では、首席交渉官として陣頭指揮を執った経験もあります。

これまでに日本はメキシコ以外にも、シンガポールやタイ、インドネシアなどと13の経済連携協定を結んでいます。これは「関税やその他の障壁をできるだけなくして、モノやサービス、投資が自由に動くようにしよう」という取り決めです。TPPはその延長線上に位置付けられるものですが、そんなに特別な話ではありません。私は「TPPは恐れるに足りない」ということを、ずっと発信しています。



3つの
メガ・リージョン

貿易というのは、すべての国にとって豊かさを確保するために必要不可欠なものです。他の国と比べて安く作れるものを輸出して、高くつくものを輸入する。そして、輸出する側も輸入する側もウィンウィンの状態をつくっていく。これが、現在の世界の貿易体制である自由貿易の考えです。

現在、世界経済を引っ張っているのは、3つの「メガ・リージョン」（巨大地域）であるという認識を私は持っています。28カ国の共同体であるEU（欧州連合）、アメリカにカナダ、メキシコを加えたNAFTA（北米自由貿易協定）、そして東アジア地域です。東アジアの枠組みとしては、ASEA

慶應義塾大学教授

渡邊頼純氏に聞く

日本のTPP交渉参加の意義と展望

～21世紀の日本の通商戦略～ ①（全3回）

そもそもTPPとは

TPPというのは、「急にアメリカがやると言い出した」といった話ではなく、「APECの中で自由な貿易、開かれた投資をもっと進めたい」と考えた4つの国がスタートさせたものです。

4つの国とは、シンガポール、ニュージーランド、チリ、ブルネイです。小さいけれども開放的な経済を持っているこれらの国が02年に交渉を始め、06年に発効した経済連携協定がTPPの原型です。そこにアメリカやオーストラリア、ペルー、ベトナム、マレーシア、さらにはカナダとメキシコが加わり、そして日本もようやく交渉参加という展開になってきています。

このように、TPPが、APECというアジアと太平洋を結ぶ地域間の枠組みの中から出てきたのは非常に重要なポイントです。

TPPは、それ自体が単体として重要であるのはもちろんですが、TPPが火付け役となつて、今、地域間のFTAがすごい勢いで進行しています。今年3月には日本とEUのFTA交渉がスタートしましたし、先ほど申し上げたEUとアメリカのFTAを急がせる結果にもなっています。

WTO体制の下
広がる経済統合

大事なことは、3つのメガ・リージョン内の地域統合、そ

れから地域間の広域のFTAのいずれもが、一つの土台の上でできているということ。その土台が何かということ、WTO（世界貿易機関）です。これは、現在、159カ国が加盟している国際的な貿易の枠組みです。

1930年代、世界はブロック経済化しました。アメリカがドル圏、イギリスがポンド圏、フランスがフラン圏を、そして日本は円圏をつくり、お互いに障壁をつくって他の経済ブロックから来る財に対してはシャットアウトし、第二次世界大戦へとつながっていきました。そういった事態を招かないために、WTOは貿易の自由化を大原則として掲げています。

本来であれば、貿易交渉の舞台としてはWTOがベストですが、その多国籍交渉である「ドーハ・ラウンド」は凍結状態にあります。そこで現在、2国間、あるいは地域間の経済連携の動きが活性化しており、TPPはその枠組みの一つなのです。

アメリカもアジアもそれぞれの地域という「殻」の中に閉じこもらないように、互いに可能性やチャンスの窓を十分に開けて、地域統合のメリットを交換し合う枠組みをこれから作ろうとしていると考えなくてはなりません。東アジアに位置する日本としては当然、TPP交渉に参加して、

制度構築への取り組みをしっかりやりと行っていくべきです。



幸福の科学グループ創始者 兼 総裁
幸福実現党創始者 兼 総裁

大川隆法「公開霊言」シリーズ 絶賛発売中!



<p>田原総一朗 1,890円</p>	<p>筑紫哲也 大回心 1,470円</p>	<p>原爆投下は人類の罪か? 1,470円</p>	<p>中曽根康弘 最後の奉公 1,470円</p>	<p>鎌原一 市民政治学 その後 1,470円</p>	<p>大平正芳の 大復活 1,470円</p>	<p>挑戦 幸福実現党に 挑戦 大川隆法 1,470円</p>	<p>賭場貴子の 大復活 1,470円</p>
-------------------------	----------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-----------------------------	-------------------------------------	-----------------------------

幸福の科学出版 <http://www.irhpress.co.jp/> ☎0120-73-7707 価格はすべて税込。発行/幸福実現党

メールマガジン HRP ニュースファイル 幸福実現党が混迷する世相に鋭く切り込みます。ぜひ登録ください。 p-mail@hrp-m.jp に空メールを送信